



- 発行：酒田市ボランティア・公益活動センター（ボラポートさかた）酒田市中町三丁目 4-5 交流ひろば内
TEL:43-8165（平日 8：30～17：15） FAX:26-5617 E-mail：volunteer@sakata-shakyo.or.jp
＊「ボラポートさかた」は酒田市より酒田市社会福祉協議会が運営を受託しています。



あなたのボランティア魂に灯をつけた！かもしれない！ 秋のボランティア体験 ありがとうございます



10/18・25
NPO法人にこっと
(1人参加)



10/24
生涯学習施設「里仁館」
(7人参加)

新型コロナウイルス感染拡大防止などをふまえ、期間や内容を変更して開催した「秋のボランティア体験」。32名の方にお申込みいただき、それぞれの場所でボランティア体験が行われました。活動後には「世間が大変な状況のなかでボランティアに参加させていただくことができ、とてもありがたかった。」「自分の進路実現に少し近づいたので、よかったです。」などの声が寄せられました。

受け入れ先の団体や施設の方からは「大きな力となり、大変助かりました。」「若い世代の皆さんと交流し、エネルギーをいただきました。」などの温かい言葉をたくさんいただきました。心より感謝申し上げます。

「秋のボランティア体験」期間に限らず、ボランティア活動に関するご相談はお受けしております。ボラポートさかた職員にお気軽にお声かけくださいね。

令和2年度 手話奉仕員 ステップアップ講座閉講式を行いました

6月5日（金）から全20回の講座として始まった「手話教室ステップアップ講座」の閉講式が、11月6日（金）に行われました。

この講座は、初心者向けの手話奉仕員養成講座を修了した方などが勉強する場として平成25年から始まり、今年で8年目。

受講生からは、「講座は難しかったが、周りの受講生や講師の方々のおかげで楽しく学習することができた。来年もぜひ受講したい。」などの感想をいただきました。

講師からは「手話は手の動きだけではなく、顔の表情も大事。皆様にはもっと表情豊かになって、ろう者を超えるほど（ろう者と間違えられるくらい）手話が上手になってもらいたい。」との激励の言葉が贈られました。

酒田市福祉課より「手話奉仕員派遣事業」についての説明と、奉仕員登録の呼びかけがありました。手話奉仕員として登録する方が増えることを期待しています！



公益活動支援補助金事業 報告&告知

山形・鳥海山すこっばあず 津軽すこっぴ三味線フェス in 山形

10/18

「山形・鳥海山すこっばあず」結成記念のフェス。誰でも気軽に楽しめるすこっぴ三味線の普及による地域住民へのレクリエーション活動の提供と生きがいの創出を目的に開催。会場の八幡タウンセンターには家元や師範級のゲストも駆けつけて花を添え、演歌、クラシック、ポップスなど、様々なジャンルの曲に合わせた演奏を次々に披露。体験コーナーでは、11名の体験者が短時間の練習ですぐに演奏！笑いあり感動ありの素敵なフェスとなりました。



山形・鳥海山すこっばあずの演奏



家元・師範・準師範も一緒に、華やかに

フレス愛志隊 愛誌・キッズプロジェクト with みちのくフレス

11/1

青少年が多く興味を持つプロレス大会を通じて酒田の子どもの健全育成をはかるべく、日枝神社境内にて開催。20名の子供たちが、検温・消毒・マスク着用などの感染防止対策をとりながらリング上へ。

体力教室では、現役プロレスラーの川村選手と獅子王（酒田出身）の指導で、スクワット、プッシュアップ、前転、ロープワークを子供たち全員が体験。防犯教室では、こわい大人に連れていかれそうになった場合の対処法を伝授。子どもたちは真剣に話を聞き、実際に動きも体験しました。



まずスクワットをやってみよう



こわい人に腕をつかまれたら

アートコミュニティ酒田実行委員会 ソーシャルデザイン講座

12/12

「酒田を良くするという事は、酒田をデザインすることだったんだ」をテーマに、数々のソーシャルプロジェクトを手掛ける東京工芸大学教授でデザイナーの福島治氏を講師にお迎えして、特別講座を開催します。

酒田を良くしたいと思っている方はぜひ出席願います！

- ★日時：12月12日（土）14：00～16：00
- ★場所：東北公益文科大学 研修室1
- ★内容：ソーシャルデザイン討論会、対話型アート鑑賞体験 など
- ★対象：地域活動団体、福祉施設の職員、市役所職員など
- ★申込み：<https://forms.gle/ypgzs4ujEoU2YWhA8>
- ★お問合せ：090-7441-6400（中島）



お申込みフォーム →

ボランティア・公益活動団体活動紹介

NPO法人ひらた里山の会 ダブルで受賞おめでとうございます!!

🏆 「第21回環境やまがた大賞」受賞

竹林間伐や自然観察路整備等を学校と協働で実施することにより、里山の役割、自然環境保護の大切さ、協働作業による成果などを体験し学び、愛郷心を育むことにつなげているという功績を称えられての受賞。10月19日（月）に県庁502会議室にて贈呈式が行われました。



山形県庁にて吉村知事より

🏆 山新放送愛の事業団 2020年度福祉援助・助成先に決定

NPO法人ひらた里山の会が運営している「放課後等デイサービス事業所ならはし」に、ノートパソコンが贈られることが決定。アプリを使って絵を描くなど、子どもたちが表現する楽しさに触れる活動に活かされます。こちらの贈呈式は10月22日（木）、山形メディアタワーで行われ、佐藤忠智代表が目録を受け取りました。



山形メディアタワーにて

「放課後等デイサービス事業所ならはし」では豊かな自然を生かした野外活動を積極的に行い、地域の人々との触れ合いなども通じて、子どもたちの発達段階に応じた支援をしています。

酒田防災ネットワーク 活動報告

酒田市教育委員会社会教育文化課より依頼のあった生涯学習事業「スキルアップ講座」を、10月16日（金）に酒田市総合文化センターで開催しました。内容は以下のとおりです。

1 「中学生の力を避難所運営に活かす取り組み」

副会長 大島 久 氏（富士見コミュニティ振興会）

元消防士の経験から42年前の酒田大火時の実働の経験と、地元の富士見コミセンにおける避難所運営に中学生の力を活かす取り組みの発表。

2 「感染症対策を講じた避難所運営の在り方」

幹事 佐藤 茂穂 氏（松陵コミュニティ振興会）

酒田市の避難所運営マニュアルを参考に、松陵コミュニティ振興会防災安全部の新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営についての発表。

3 「酒田防災ネットワーク」の紹介 会長 宇佐美 末吉 氏

最後に情報交換（グループトーク）があり、過去・現在の避難所等の問題提起があり、盛りだくさんで有意義な研修会となりました。



